

洛西アクションプログラムの取組状況一覧表

H31.3.31時点

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
1	市営住宅子育て向けリノベーション	・市営住宅の子育て向けリノベーションの継続充実	A	29年度（22戸）整備済み 30年度（14戸）整備済み	京都市，大学	住拠
2	公営住宅における子育て世帯向け住宅の供給	・府営住宅における子育て世帯向けの優先入居，市営住宅における子育て世帯向けの期限付き入居（リノベーション住戸対象）の募集の実施 ・京都府と京都市の連携による子育て対応住戸の公募を共同で実施	A	・市営住宅における子育て向けリノベーション住宅では，入居できる期限として末子が18歳になった年度末までとして実施	京都市，京都府	住拠
3	UR賃貸住宅のリノベーション	・大学等とのコラボレーションによるUR賃貸住宅リノベーションの実施	A	29年度（ 戸）整備済み 30年度（ 戸）整備済み	UR都市機構，大学	住拠
4	高齢者が住みやすい住宅の導入の検討	・UR賃貸住宅において，高齢者医療福祉機能の誘致・充実を図ると同時に，高齢者が住みやすい住宅の導入を検討	C		UR都市機構	住拠
5	市営住宅一般住戸の空き家整備時等における仕様改善の検討	・市営住宅一般住戸の空き家整備時等において，高齢者もより住みやすい住戸となるよう，浴室設備などの仕様改善を検討	C		京都市	住拠
6	子育て環境，医療，高齢者福祉の充実化に向けた連携推進	・洛西ニュータウンにおいて，子育て環境の充実や，医療，高齢者福祉の充実化をまち全体として推進する方向性を位置づけ，関係するNPOや住民団体，事業者，大学，行政による連携を推進	D		福祉系NPO（高齢者支援，子育て支援）等，社会福祉法人，医療機関，大学，UR都市機構，公社，京都市	住拠
7	子育て支援情報の発信拠点の設置	・支援を必要としている子育て中の親等に，子育て支援活動団体の情報をわかりやすく入手しやすくするための情報発信ができるとともに，団体間の交流の場ともなる情報発信拠点の設置	A	・木のぬくもりが育てる「洛西子どもはぐくみプロジェクト」として，洛西支所1階ロビーに市内産木材を使用した子育て拠点スペースを設置（29年度）し，同スペースの愛称を公募し，「らくさいきのひろば」に決定（30年度）	京都市，子育て支援団体	子育て
8	医療福祉機能の誘致	・高齢者が安心して暮らすことのできる生活環境の確保を目指し，タウンセンター・サブセンター等へ的高齢者医療福祉機能誘致・充実	C		社会福祉法人・医療法人等，UR都市機構，京都市，公社	住拠
9	生活支援サービスの提供体制の整備	・医療機関・福祉施設等との連携による，安心して住み続けることのできる生活支援サービスの提供体制の整備	D		社会福祉法人・医療法人等，UR都市機構，京都市，公社	住拠
10	UR賃貸住宅における多世代交流活動の実施	・多世代が交流し，支え合うことのできる生活環境の確保を目指し，大学等との連携によるURのコミュニティミックス活動の実施	B	・京都女子大学により竹の里団地集会所でたけのこカフェが定期的に開催	地域団体，大学，UR都市機構，京都市	住拠
11	市営住宅における多世代交流の場づくりの推進	・大学等との連携による市営住宅における多世代交流の場づくりの推進	D		地域団体，大学，UR都市機構，京都市	住拠
12	住宅取引に関連する事業者等が連携する協議体の設置	・洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築に向けた，住宅の取引等に関連する事業者等の連携による協議体の設置	B	・協議体の設置に向け，不動産鑑定士や地元事業者に対して，洛西アクションプログラムの取組や住み替え相談会の目的などを説明する講習会を開催	不動産事業者（京都市地域の空き家相談員），ファイナンシャルプランナー，建築士，金融機関，JTI（移住・住みかえ支援機構），UR都市機構，京都市，地域団体	住拠

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
13	住み替えに関する相談機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 健康や介護、生きがいづくりなどに関する既存の相談機会を活用し、住み替えを検討している人のライフプランをお金や住宅・暮らしの観点から相談ができるよう、ファイナンシャルプランナーや不動産事業者などとも連携して、住み替えに必要な情報共有の推進による相談機能の充実化 「住み替えアドバイザー」による耐震改修等の支援制度の情報提供の推進 	B	<ul style="list-style-type: none"> 司法書士やファイナンシャルプランナーによる講演会を実施（30年度） サブセンターで実施された筋力トレーニングの場と同時に住み替え相談会を実施（30年度） 31年度からの住み替え相談会で活用するための「住み替えハンドブック」を作成 	不動産事業者（京都市地域の空き家相談員）、ファイナンシャルプランナー、京都市、地域団体	住拠
14	住宅ファイル制度・インスペクション制度の推進	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の施工や改修履歴の情報をストックする「住宅ファイル制度」や、住宅の劣化状況や欠陥の有無、改修すべき箇所やその時期を調査・評価する「インスペクション」の仕組みを提供する事業を、民間事業者により導入・推進 	B	<ul style="list-style-type: none"> インスペクション制度の導入に向け、モデルケースとして、試行的にインスペクションを実施（30年度） 	近畿不動産活性協議会、不動産事業者、建築士、金融機関、公社	住拠
15	中古住宅の適切な評価を反映できる金融商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> インスペクションによる評価に基づく、住宅の査定や金融商品の開発 	C		近畿不動産活性協議会、不動産事業者、建築士、金融機関、公社	住拠
16	JTI協賛事業者の登録促進	<ul style="list-style-type: none"> JTI協賛事業者の登録促進に向けた京都市による支援制度の利用促進 	A	<ul style="list-style-type: none"> 不動産事業者のJTI協賛事業者への登録に対する登録料の補助 	JTI（移住・住み替え支援機構）、JTI協賛事業者、京都市、地域団体	住拠
17	住み替えセミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> JTI協賛事業者などの民間事業者と京都市の連携による、住み替えセミナーの開催 	B	<ul style="list-style-type: none"> 不動産鑑定士、UR等と連携し、サブセンターにおいて住み替え相談会を実施（30年度～） 	JTI（移住・住み替え支援機構）、JTI協賛事業者、京都市、地域団体	住拠
18	家財道具処分・活用ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none"> 思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ 	C		NPO法人、地域住民	住拠
19	洛西ニュータウンの優れた住宅・住環境の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 洛西ニュータウンの多様な住宅ストックの魅力と暮らし方、緑豊かな子育て環境、生きがいを持って高齢期を過ごせるアクティブなコミュニティなど、優れた住環境をアピールするための「住むまちとしての魅力情報紙」など、情報発信するためのコンテンツの作成と発信 	B	<ul style="list-style-type: none"> 洛西ニュータウンの住環境に関する情報発信として動画を作成（30年度） ※動画は、令和元年度早期にYouTubeで流す予定 	NPO法人、不動産事業者	住拠
20	まちの変化に対応し、まちの景観を適切に誘導するための住民参加の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> 将来想定される施設等の建替え、その他の土地利用の転換において、洛西ニュータウンの環境との調和や活性化に向けたものとなるように、住民の意見を聴取できる仕組みなどを検討 	C		地域団体、NPO法人	住拠
21	パブリック空間（公園・緑道など）の維持管理活動を通じたコミュニケーションの誘発	<ul style="list-style-type: none"> 公園愛護協会の活動や一斉清掃の取組など、パブリック空間の維持管理活動を活性化するとともに、清掃活動に多世代が参加し交流や情報交換が生まれるとともに公園への愛着が高まることを期待したプログラム実施の推進 	C		地域団体、京都市	公園
22	パブリック空間の魅力を向上させる「多様な利用」の推進	<ul style="list-style-type: none"> 緑豊かなパブリックスペースの空間を活用して、住民等によるイベント（マルシェ・オープンカフェなど）等の、多様な利用の促進によるまちの魅力の向上 	C		地域団体、NPO法人、京都市	公園
23	緑のあるライフスタイルの推進	<ul style="list-style-type: none"> 緑豊かな住宅地景観を維持・向上するためには、住民自身が自宅の庭やバルコニーなどで緑や花を育てる活動を活発化させる必要があるため、庭・プランターづくりに関する情報発信やオープンガーデンの取組などの推進に向けた検討 	C		地域団体、NPO法人	公園

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
24	地域ごとの住環境を守るためのルールや体制づくりの検討	・地域ごとに自らの住む住宅地の景観についてよいところと課題点を確認し、必要なルールづくりや既存ルールの適切な運用を進めるとともに、土地利用の変更に対する対応や空き家の適正な維持管理・活用などに対応できる体制づくりを検討	D		地域団体、NPO法人	住抛
25	住宅地景観に対する勉強会・ワークショップの開催	・地域の住宅地景観の保全や住環境の魅力アップに関心のある住民を発掘・育成するために、まち歩きワークショップや洛西ニュータウンの住環境に関する勉強会などの開催	B	・「洛西NT創生推進連絡会住まいと景観チーム」による「洛西の景観を考える！勉強会&ウォーキング」の実施	地域団体、NPO法人	住抛
26	洛西ニュータウン全体の景観まちづくりのガイドラインの検討	・洛西ニュータウンで行われる今後の土地利用や建築において、良好な住環境や景観を保全するために、住民及び事業者等が同じ方向性を持って取り組めるようなガイドラインの検討	D		地域団体、NPO法人	住抛
27	託児サービス事業の実施	・保育士資格を持つ住民など、地域人材によるネットワークと、ラクセーナの空き空間の活用により、託児サービス事業を実施	A	ラクセーナ商店会やNPO法人等により地域住民の働く場、社会参加のきっかけづくりの場にもつながる、託児サービス事業「によっきき」を実施	民間団体、ラクセーナ商店会、保育士資格を持つ住民、NPO法人	子育て
28	病児保育サービスの実施についての検討	・病児保育サービスの実施について、医療機関との連携や民間事業者等による保育士派遣の仕組みづくりなど、どのような事業スキームであれば実施可能か検討	B	病児保育に対する具体的なニーズの把握を行うため、子育て世帯を対象としたアンケート調査を実施中（～平成31年4月19日）	子育て支援団体、地域の医療機関	子育て
29	子育て支援団体等と子育てファミリーとのマッチングイベントの開催	・子育て中のパパやママが子育て支援に関する情報が得られなかったり、同世代のパパやママ、子育ての先輩とのつながりを持ってなかったりすることのないように、子育て支援団体や子育てサークルの情報をフェイストゥフェイスで伝えることのできる交流の場や様々な機会の創出	B	洛西支所1階の子育て支援スペース「らくさいきのひろば」（項目7）を活用し、子育て支援イベント実施（30年度～） ・「ぐんぐん☆ぶらす」（1歳半～未就園対象）【市久世保育所、洛西地域の児童館等】 ・「ま～ぶりんぐin洛西支所」（乳幼児対象）【つどいの広場ま～ぶりんぐ】 ・「えほんとふれあおう」（未就学対象）【洛西読み聞かせの会等】	子育て支援団体、地域の保育施設、教育機関、京都市、ラクセーナ	子育て
30	安心して参加できる子育て団体の目印「洛西子育てマーク」の作成・普及	・洛西ニュータウン内の事業所やNPO、子育て支援団体などが、安心して参加したり関わりを持てる団体であることの目印となる「洛西子育てマーク」の作成・普及	D		京都市、子育て支援団体	子育て
31	子どものセーフティネット活動の拡大に向けた勉強会の開催	・子ども食堂の展開を広げ、子どもの居場所となる活動を増やすため、子ども食堂の設置に関心のある住民や団体に対して、先進事例の勉強会や、食材提供などの面で大枝・大原野などの農家との連携を促すための勉強会などを地域の主体が開催 ・上記勉強会に、京都市から委託を受けたNPO法人等から運営に関するアドバイザーを派遣	C	WG内でWSを開催するなど情報交換及び現状把握しながら検討中	子ども食堂運営者、子育て支援団体、地域団体、NPO法人、京都市	子育て
32	学習支援活動への住民・大学生等の参加促進	・既に実施されている子どもの学習支援活動の展開を更に拡大するために、住民・大学生等の参加促進	D		地域団体、大学、国際日本文化研究センター、京都市	子育て

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
33	高等教育・研究機関と小中学校・高校との連携による教育プログラム提供	・西京区内の人材・資源を活かした、より魅力的な教育プログラムの提供を進めるため、大学等の高等教育機関・研究機関と小中学校・高校との連携促進	B	対象校を新林小学校、境谷小学校に絞り、各学校で実施している土曜学習、放課後学び教室、部活動等の課外学習に京都経済短期大学生が試験的に参加	地域団体、大学、国際日本文化研究センター、京都市	子育て
34	「洛西ニュータウンパパ・ママさんデザインチーム（仮称）」の設立	・子育て中でいったん離職したり退職したりしているパパさん、ママさんが、自らが持つスキルなどを活かして、まちづくり活動など社会との接点を増やすために、洛西ニュータウン内のまちづくり活動等で必要となるコンテンツ作成（チラシ・ホームページなど）を担う「洛西ニュータウンパパ・ママさんデザインチーム（仮称）」の設立 ・デザインチームに参加するプロとしての技術・経歴を持つ人材によるコミュニティビジネス化の検討	B	・「ママパパのまちとのつながり支援チーム（まちつなチーム）」を立ち上げる取組として、スキルアップのチラシづくり講座を開催するとともに、洛西N T内の事業者、団体や施設等に同チームへのニーズ調査等を実施（29年度） ・同チームは子育て支援団体「マミーズアップ」のスタッフに協力してもらう機会が多いため、新たな立ち上げは行わず、同団体の活動の1つとして実施していくことにした。（30年度）	子育て支援団体、様々なスキルを持つ子育て中の親	子育て
35	洛西子育てマークのデザインコンペの実施	・デザインチームなどへの参画を促す仕掛けとして、「洛西子育てマーク」のデザインコンペを行い、洛西ニュータウンの中のデザインスキルを持つママさん、パパさんの発掘や「洛西子育てマーク」の認知度の向上	D		子育て支援団体、デザインスキルを持つ子育て中の親	子育て
36	各種コンテストの実施による人材の発掘	・「洛西魅力発信動画コンテスト」「洛西ニュータウン写真コンテスト」など、コミュニティビジネスにつながる可能性のある多様なスキルを持つ人材を発掘するための取組の実施	D		子育て支援団体、デザインスキルを持つ子育て中の親	子育て
37	洛西ニュータウンフリー素材集の作成	・デザインチームで作成したデザインコンテンツや、洛西ニュータウンの風景写真などをデータベースとしてオープン化し、洛西ニュータウンにおけるまちづくりコンテンツの作成に使えるフリー素材として提供 ・フリー素材としての写真などを収集する、まち歩きイベントなどの開催	D		子育て支援団体、京都市	子育て
38	高齢者や障害者の暮らしに関する情報発信	・様々な媒体を活用した高齢者の居場所、医療施設、介護保険等、高齢者の暮らしに関する情報や障害者の方の福祉サービス、相談窓口等の暮らしに関する情報の発信充実	B+	・デイサービスセンター、障害者支援の事業所、地域包括支援センター、社会福祉協議会、行政などが個別に情報発信を実施 ・西京区地域福祉推進委員会が「西京区福祉総合マップ」（西京区内の社会福祉施設（230箇所）をGoogleマップ上で位置等を検索できるマップ）を作成（29年度）	民間団体、京都市	高障
39	高齢者の「居場所」となる既存施設等の活用検討	・空き家やサブセンター、商業施設の空き空間、身近な公園や緑道等、高齢者の「居場所」となる既存施設等の活用検討	B	N P O法人等による高齢者等に役立つ生活支援情報の発信を行うとともに、気軽に立ち寄れる居場所としてのカフェをサブセンターで運営	事業者、UR都市機構、公社、京都市、地域団体	サブ

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
40	啓発活動の展開	・障害や障害者に対する正しい理解や広く関心を 得られるよう、障害の個性等に留意しつつ、 様々な機会を通じた啓発活動の展開	B	・イベントなどで、障害者を支援する団体、ボランティアグループなどがパネル展、作品展、チラシ配布などの啓発活動を実施 ・学校での福祉教育、区総合防災訓練への障害者の参加と啓発を実施 ・関係者への研修を実施	民間団体、事業者、京都市	高障
41	障害者を支えるボランティア活動の支援	・障害者の地域での生活を支援するボランティアの増加につながるボランティア育成の取組や、活動の機会の提供	B	・西京区社会福祉協議会が、視覚障害者支援ボランティア要請講座を実施するなどボランティア育成の取組を実施。また、当事者団体も研修・講座を実施	民間団体、事業者、京都市	高障
42	高齢者・障害者の買物実態調査実施の検討	・洛西ニュータウンにおける買物ニーズの把握につながる買物実態調査を実施するとともに、地域のニーズを踏まえた買物サービスの拡大を目指した実験的取組の検討	C	・高齢者や障害者を特定した調査は困難なため、洛西NT内の自治連会長、商店会長等からの実情ヒアリングや、推進会議にてWSを実施しマルシェの開催などの意見が出た。	事業者、京都市	サブ
43	認知症の人を支える人材育成	・認知症サポーター養成講座の継続的な開催と、講座への参加対象者の拡大	(A)	・西京区認知症地域ケア協議会では、西京区認知症区民公開講座や専門職による研修会等を定期的に開催 ・西京区認知症ネットワークでは、洛西管内の小・中学校で認知症あんしんサポーター養成講座の実施など、地域で認知症の人を支える環境づくりに取り組んでいる。 ・洛西管内の地域包括支援センターが地域の要請で学区自治連合会、学区民生児童委員会等に対して認知症の講座を実施	民間団体、事業者、医療機関、京都市	—
44	認知症に関する啓発活動の展開	・地域で開催されるイベント等の機会を通じた認知症に関する啓発活動の展開	(A)	29年度、30年度 西京区民ふれあいまつりで認知症に関するブース（西京区認知症地域ケア協議会）	民間団体、事業者、医療機関、京都市	—
45	地域における認知症サポート活動展開の支援検討	・キャラバン・メイト（認知症あんしんサポーターリーダー）の地域での活動充実につながる支援の検討 ・軽度の認知症の人が、洛西ニュータウンや大枝・大原野地域等でいきいきと活動できる仕組み	B	・なんやかんや「大原野」推進協議会においてよもぎを大原野の特産品にすることを目的に栽培をしている「よもぎチーム」の活動と軽度認知症の方や障害のある方をマッチングするイベントを開催。同イベントが定期的に開催されるための仕組みを検討中（30年度）	民間団体、事業者、医療機関、京都市	高障
46	サブセンター等の活用による働く場の創出	・高齢者をはじめ地域住民の持つ経験やスキルを活かした起業や就業を促すために、サブセンター等（住民ニーズも踏まえながら）において、洛西ニュータウンの地域課題にも対応するビジネスのインキュベーションの場やスモールオフィス等として、地域住民の働く場の創出を検討	D		高齢者を始めとした地域住民、民間団体、事業者、公社、京都市	サブ

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
47	観光案内機能や宿泊機能の充実	・RCVや商業施設と連携した地域のイベント情報や観光情報の発信、窓口対応等による観光案内等の拠点機能の充実 ・洛西、大枝・大原野地域等を訪れる人々の宿泊拠点となるホテルの誘致	B	・エミナース（万葉倶楽部）において、宿泊室の増設の工事中（30年度） ・西京区おさんぼMAP（洛西エリア）の作成（30年度）	事業者、NPO法人、公社、京都市	観情
48	地域巡りの拠点となる機能の設置・充実	・洛西ニュータウンや大枝・大原野地域等を散策する人、ランニング、サイクリング等をする人が拠点として活用できるランニングステーション等、地域を巡る人のための拠点となる機能の設置・充実 ・サイクリングで来訪する人が利用できるサイクルラックの設置	C	・阪急洛西口駅高架下に営業した自転車店を中心に洛西地域を対象としたサイクリングツアーを検討中	事業者、NPO法人、公社、京都市	観情
49	地元産農産物等の販売拠点の充実	・タウンセンター内の空間やエミナース、高島屋等での大枝・大原野産野菜等、特産品を販売する拠点の充実	B	・木・日曜日にタウンセンター京都銀行前にて大原野の農産物を販売 ・阪急洛西口駅の広げて展開	事業者、NPO法人、公社、京都市	観情
50	タウンセンターを活かした夜の賑わいづくり	・タウンセンターで、仮設の飲食店の出店や音楽イベント等を組み合わせた、夜間のパルイベントの開催等、ニュータウンの夜の賑わいづくり ・高島屋、ラクセーヌによる記念イベントの開催	B+	・洛西支所が地域事業者等と連携し、洛西夜の賑わい創出プロジェクト「洛西グラシアス・バル」を開催 ・らくさいマルシェ実行委員会が「らくさい夜のマルシェ」を開催 ・31年度以降は、洛西グラシアス・バルとらくさいマルシェを融合、発展させ、より地域と連携した運営形態を検討予定	事業者、NPO法人、公社、京都市	観情
51	地域の魅力を発信する観光プログラムの検討	・鉄道駅を拠点とするウォーキング、ランニング、サイクリング等、地域の魅力資源を巡る観光ルートの開発や観光マップの作成	B+	・29年11月に実施した「らくさいスマートサイクリング」を踏まえて観光ルート、マップを試作	事業者、NPO法人、京都市	観情
52	洛西口、桂駅等での観光情報発信	・洛西ニュータウンや大枝・大原野地域の魅力資源や観光コース等が掲載された観光マップ等のPR	B	31年3月に洛西支所で「西京区おさんぼmap（洛西エリア）」を作成した。洛西口駅等で配布予定。	事業者、NPO法人、京都市	観情
53	観光・散策ルートの検討	・商業機能や観光案内機能が集積するタウンセンターを拠点とし、竹林公園等ニュータウン内の資源や、大枝・大原野地域の歴史や自然的資源等をつなぐ観光・散策ルートの検討	B+	・29年11月に実施した「らくさいスマートサイクリング」では、阪急洛西口駅、エミナースを起点とする3つのコース（10km前後）を作成して試行的に実施	事業者、NPO法人、地域団体、公社、京都市	観情
54	新たな観光プログラムの開発	・竹林公園等、地域の魅力資源と連携した新たな観光プログラムの開発	C		事業者、NPO法人、地域団体、公社、京都市	観情
55	大枝・大原野地域と連携した周遊コースの開発	・大枝・大原野地域の農業体験や農産物の購入、農産物を活かした食等を楽しむことができる周遊コースの開発	C		民間団体、事業者、NPO法人、京都市	観情
56	大枝・大原野の農産物の販売拠点の充実	・らくさいマルシェとマルシェ大原野との連携等、洛西ニュータウン内での大枝・大原野産の農産物の販売拠点の充実	B+	・洛西マルシェにて大原野産の農産物を出店	民間団体、事業者、NPO法人、京都市	観情

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
57	子どもの楽園（仮称）の再整備	・竹林公園の子どもの広場について、幅広い年齢層の子どもが遊ぶことができ、保護者も憩うことができるような機能を付加し、「安心して自由に子どもを遊ばせることができる、ニュータウン内外から訪れたい」子どもの楽園（仮称）として再整備	B+	・子どもの楽園（仮称）への再整備素案の作成に当たり、3回のWSを踏まえて整備素案を作成。 ・具体的な整備として、30年度に測量及び基本設計を実施 今後は、31年度に実施設計、建築物の設計、32年度に施工し、33年度に開園を目指す。	京都市、公社、地域団体、地域住民	公園
58	園内施設の充実・整備	・案内サインの充実・整備やイベント時の竹林のライトアップ等の演出	C		京都市、公社、地域団体、事業者	公園
59	ターゲットを明確にした来訪者誘致の推進	・レクリエーションや学習等のために来訪する幼児・小学生、園内の雰囲気を楽しむコスプレイヤーや外国人等、ターゲットを明確にした来訪者誘致の推進	C		京都市、公社、地域団体、事業者	公園
60	園内資源の積極的な情報発信	・様々な種類がある竹や園内に安置される石仏等、園内資源の積極的な情報発信	B	・RCVにおいて竹林公園のPR放送を実施	京都市、公社、地域団体、事業者	公園
61	他事業者と連携した新たな園内散策プログラムの開発	・地元の飲食店等と連携した新たな園内散策プログラムの開発	D		京都市、公社、地域団体、事業者	公園
62	案内サインの充実	・幹線道路に設置されている車利用者向けの案内サインの充実	C		京都市、公社	公園
63	放置竹林や資材置き場への改善・指導	・十分な手入れが行き届いていない放置竹林や資材置き場などを対象にした改善・指導	B	・29年度に向日市との調整実績有り	京都市、公社	公園
64	プレイパークの開催	・小畑川中央公園を始め、竹林公園等、ニュータウン内の地区公園や近隣公園等を活かしたプレイパークの開催	B+	「ネイチャーパーク@らくさい」を実施（29年度～）	地域団体、民間団体、公社、京都市	公園
65	魅力イベントの開催	・プレイパーク等イベント時等の、オープンカフェ、移動図書館、移動カフェ等の設置	B+	「ネイチャーパーク@らくさい」開催時に乳幼児を連れた保護者を想定して、絵本読み聞かせブースの設置や地域の障害者就労支援団体による温かい飲み物の提供の実施	地域団体、民間団体、公社、京都市	公園
66	魅力ある公園再整備	・バスケットブランコや健康遊具を設置するとともに、老朽化が著しいフェンスや手摺等の安全施設の更新、通路の補修、危険木の撤去などを行い、魅力ある公園として整備 ・公園の再整備や管理運営に対する利用者・住民意見を反映する機会の設定	B+	29年度 北緑地のフェンス更新、大蛇ヶ池公園の手すり新設、小畑川中興公園の根上がり補修やベンチ等の更新 30年度 大蛇ヶ池公園、小畑川中央公園、新林池公園等で施設の更新等を予定	京都市、地域団体、民間団体	公園
67	緑の適切な管理	・公園内の鬱蒼した場所や死角の発生防止等、公園の快適な環境を維持するための緑の適切な管理	B	小畑川中央公園、南緑地等において、危険な樹木の撤去や樹木の育成環境の整備として、剪定・支障木等の伐採を実施（29年度～）	京都市、地域団体、民間団体	公園
68	案内板の充実	・小畑川に生息する生物等を紹介する案内板の充実	D		民間団体、京都市	観情
69	学習プロジェクトの実施	・小畑川を中心とした、生物多様性を学ぶための観察会、折り紙体験等学習プロジェクトの実施	B	「ネイチャーパーク@らくさい～大蛇ヶ池公園～」において、自然観察会、昆虫食体験を実施	民間団体、京都市	観情

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
70	各サブセンター会館の有効活用	・サブセンターに対する住民ニーズを踏まえつつ、福祉、文化、芸術分野等との連携も含め、コミュニティ機能の向上等に資する活用方法、管理手法などの充実・見直し	B+	・会館の利用促進を図るため利用料金体系の見直し（夜間利用料金の引き下げ等） ・平成28年に実施した住民アンケートの結果を受け、境谷サブセンターに、コンビニのセブンイレブンを誘致 ・また、「気軽に運動できる場の開設」に向けて、29年度には福西会館で、30年度には、新林会館、境谷会館で試行実施	公社、民間団体、地域団体、事業者、NPO法人、京都市	サブ
71	分譲店舗の有効活用	・分譲店舗所有者と活用希望者をマッチングさせる仕組みの構築	C		公社、民間団体、地域団体、事業者、NPO法人、京都市	サブ
72	洛西ニュータウンのイメージづくり・ブランド化戦略の構築	・洛西ニュータウンの豊かな緑や住民が主体となった様々なまちづくり活動、ゆとりある住環境、周辺地域を含めた観光や農業など魅力に富んだ地域資源を活かした、住み続けたいまち、訪れたいまち等のイメージづくり、ブランド化戦略の構築	B	・「らくさいアートスタイル」の開催 ・RCVの豊富な映像等を活用した、洛西NTをイメージしやすい動画の作成（30年度）	民間団体、NPO法人、京都市	観情
73	ニュータウンへの流入促進につながるPR活動の推進	・民間事業者等と連携し、洛西ニュータウンの魅力を含んだPR動画の作成など、ニュータウンへの流入促進につながるPR活動の推進	B+	・雑誌「SAVVY」「Meets」に洛西NTに関する魅力情報を掲載 ・洛西NTの優しい人々と豊かな自然をテーマにした移住促進の動画を阪急梅田ビックマンのデジタルサイネージにて放映	事業者、民間団体、京都市	観情
74	洛西ニュータウンの暮らし・イベント情報等の発信	・「わくわく通信」や「らくさいtocot」といったポータルサイト等を活かした、洛西ニュータウンの暮らしの情報、イベント情報等の発信	B+	・洛西NTをイメージしやすい動画をYou Tube等で配信（30年度～）	NPO法人、事業者、京都市	観情
75	洛西ニュータウン以外の人にも活用してもらえる情報の発信	・交流人口の増加や転入者増加等につながるよう、周辺地域を含む洛西ニュータウンの暮らしや観光情報等の発信	C		NPO法人、事業者、京都市	観情
76	まちづくり通信等によるニュータウン内の情報発信	・紙媒体等、多様な媒体を活用し、まちづくり通信等、地域のまちづくり情報等のニュータウン内への情報を発信	B+	まちづくり通信の発行（年4回）	京都市、地域住民、地域団体、NPO法人	観情
77	児童数・生徒数減少への対応と小中一貫教育の推進や先進的な学校づくりの検討	・子育て世帯にとって関心の高い教育環境の充実を図るため、児童数・生徒数減少への対応と小中一貫教育の推進や先進的な学校づくりを検討	C		地域団体、京都市	—
78	交通利便性と地域の魅力の向上につながる新たな公共交通システムの検討	・洛西ニュータウンの活性化に向け、現居住者のニーズも踏まえながら、交流人口の呼び込みや定住促進を図るため、交通利便性の更なる向上を打ち出し、活性化の象徴となる新たな公共交通システムの導入を検討	C		事業者、京都市、地域団体	—
79	より安心・快適に住み続けられる市営住宅団地への再生の検討	・現在の浴室の仕様（シャワーが無いなど）やエレベーターが設置されていないことなど、子育て世代や高齢者のニーズに対応しきれていない市営住宅団地において、より安心・快適に住み続けられる住環境の確保に向けて、民間事業者の取組事例なども参考にしつつ、団地再生の事業手法を検討	C		京都市	—
80	洛西ニュータウンで住み、働く職住近接のまちづくりの検討	・地域の活性化や住民の活躍など、洛西ニュータウンの魅力をもっと高めていけるようニュータウンやその周辺において、良質な住環境の中で居住しつつ、近くで働くことのできる職住近接のまちづくりを検討	D		事業者、京都市	—

No.	具体的な取組	内容	取組（実績）状況		取組主体	担当WG
1	洛西ニュータウンアクションプログラムの進行管理を行う「推進会議」の設立	洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業の推進を図るために、アクションプログラムの進捗を継続的に確認するための場が必要であり、洛西ニュータウンアクションプログラム検討会の構成を基本として、洛西ニュータウンのまちづくりに関連する多様なセクターが参加する「洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議（仮称）」を設置します。	A	推進会議の設置（29年度～）	全主体	観情
2	洛西ニュータウンアクションプログラムに基づく市民主体の取組を支援する制度の導入	洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業のうち、特に、地域住民、地域団体等が取り組むプロジェクトについて、活動を立ち上げる初動期を支援する制度を導入し、市民セクターによる取組を後押しするとともに、自立的、持続的な活動へと育てていくために情報提供やアドバイスなどを行う仕組みの構築を検討します。 また、主体的に活動を行う団体等が、横のつながりを強め、情報や資源を共有化することにより、より活発な活動を展開することを目指し、活動団体同士が交流し連携を促すための場の設定を検討します。	A	ステップアップサポート事業（29年度～）	京都市	観情
3	洛西ニュータウンアクションプログラムの各事業の実施をサポートするまちづくり組織（まちづくり会社）の設立の検討	洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業を地域の力で継続的に実施するためには、人的サポート、団体間のコーディネート、資金的サポートなどを確保することのできる、地域が主体となったまちづくり組織（まちづくり会社）が必要です。 そこで、まちの課題解決のためのコミュニティビジネスの収益を確保しながら行い、得られた収益を、その他の課題解決に向けた活動などに還元するとともに、効果的な事業実施を目指した団体間のネットワークづくりや人材育成、調査業務などを実施できる体制の構築を検討します。	C		地域住民、事業者、大学、京都市	観情

進捗確認：具体的な取組状況を A～D 及び X で表したものです。

A	実現	活動により、目的を実現した状況にあるものを示しています。継続して取組を更に充実させているものも含まれます。
B	活動中	実現に向けて、すでに取組が始まっている状況にあるものを示しています。更に、具体的な活動成果があるものは B+としています。
C	検討中	具体的に取組を始められる段階ではなく、引き続き検討を行い、実施できる段階になり次第、取組を行うものを示しています。
D	構想中	現時点ではまだアイデアや構想、イメージ段階のものであり、検討から始める必要があるものを示しています。
X	要見直し	検討等を行った結果、取り組む必要性等を見直してはどうかと考えられるものを示しています。